



那須塩原市議会議員

山本はるひ

議会からこんにちは



勇気をもって踏み出す女性を支えたい

今春は統一地方選の年です。前半に県議会議員選挙、後半に市長選挙が行われることになっています。なお、那須塩原市議会は前半2年が終わります。市議選はまだ先、2025年春の予定です。5月には所属委員会がかわりますが、気を緩めず議会活動をしていきます。



山本はるひの市政一般質問

2月28日(火) 午前10:00~11:00

質問時間は答弁含めて60分 市のHPから生中継します

質問1. 災害時の情報配信について

市は災害時に「みるメール」をはじめ Facebook、Twitter、LINE、緊急速報メールなどで災害の情報を配信しています。また、昨年6月には市民投稿アプリ「安心みるレポート」を導入して、災害発生時の情報収集も行っています。ところが、「みるメール」を知らない、知っていても登録していない(方法がわからない)という市民も少なくありません。

いつ起きるか予測できない災害時に、迅速・的確な災害情報配信には何が必要でしょうか、どうしたらよいのでしょうか、質問します。



みるメールへの登録はこちらからできます

3月定例会議の日程

- 2/24 再開・議案説明・即決議案採決
- 2/27 会派代表質問(4会派)
- 2/28~3/6 市政一般質問(15人)
- 3/6 議案質疑
- 3/7~10 常任委員会議案審査
予算常任委員会審査
- 3/16 議員全員協議会
予算常任委員会全体会
- 3/20 委員長報告
質疑・討論・採決・散会

議場で傍聴ができます
(本庁舎4階)
詳細は議事課まで
0287-62-7181



質問2. エシカル消費の考え方と推進について

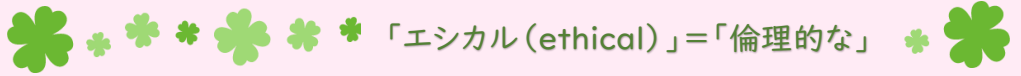
「消費」という行動は、食べることや使うこと、買物など、私たちの毎日の生活そのものです。エシカル消費は地域の活性化や雇用なども含む、「人や社会、環境に配慮した消費行動」といえます。2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」(SDGs)の17のゴールのうちのひとつ「つくる責任つかう責任」に関連する取り組みです。

エシカル消費についての考え方と取り組みの現状・今後の推進について、また、小中学校での消費者教育とエシカル消費の学びについて質問します。(2ページに関連記事)



「エシカル消費」

いますぐ個人で取り組むことができます！



★「エシカル消費」ってなあに？

「安くて良いモノ」や「自分にとってどれくらい得か」といった基準だけでモノを選ぶのではなく、より広い視野で、「人や社会、地域、環境などに優しいモノ」を購入する消費行動やライフスタイルが「エシカル消費」です。背景には「地球温暖化、海洋プラスチック問題、食品ロス、開発途上国の貧困や児童労働」などの問題があります。

モノを選ぶとき、価格・品質・安全性のほかに、「これってどこで誰がどのようにして作ったのかな?」「これを選んで使うことは環境にいいことなのかな?」と立ち止まって考えて選ぶことにより、日常的にエシカル消費に取り組むことができます。いろいろ考えて選ぶことは面倒で負担かもしれませんが、私たちが住んでいる地球という規模で考えることが実は大切なのです。

さて、買い物好きな私は卵を買いに行き、つい安売りの肉やお菓子を買ってしまいます。それだと、ゴミは増えるし、食べ過ぎて自分が重くなるだけだし、いいことはありません。賢く暮らしたいと思います。

★いつもの暮らしの中で・・・

- リサイクル素材や省エネ製品を選ぶ
- 地元の野菜や被災地の産品を選ぶ
- 福祉施設で作られた製品を選ぶ
- 認証マークのついた商品を選ぶ
- フェアトレード商品を選ぶ
- 買い物にマイバッグ持参
- 食べ残しを減らす
- マイボトルを持ち歩く
- 使い捨てプラスチックの使用を減らす
- 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を心掛ける
- 環境問題や社会的課題に取り組んでいる企業の製品を選ぶ

★いろいろな認証マークがあります

商品がエシカル消費に基づいた基準に沿って作られていることを証明するマークです。我が家でも、早速いくつか発見しました。



★小中学校でも学んでいます！

小中学校の家庭科の教科書には、暮らしの中のマーク(認証マーク)、フェアトレード、買うものの選び方、ごみを減らす暮らしなどについても学べるようになっていきます。教室と黒板は同じようでも、私が小学生だった60年前にはなかったことを学んでいる、今の子どもたちと先生方に期待したいと思います。



小中学校家庭科の教科書



不揃い野菜を捨てるのはもったいない…給食で使えないの？

今年の冬、我が家の食卓には毎日地元産のほうれん草がのっています。実は、規格に合わず出荷できない農産をあまり使わないほうれん草を大量にいただいているのです。規格に合わないといっても、味にはまったく影響はなく、正月に持って帰った娘と息子も「とてもおいしい」と感想を送ってくれたほどです。地元産の甘くておいしいほうれん草、出荷はできないにしても、例えば学校給食で使うことはできないのでしょうか？



つちやあきこ
土屋晃子さんと給食を語る

実は先日、大田原市の給食調理に携わっていた土屋晃子さんにお話を伺う機会があったので尋ねてみました。土屋さんによると、「使えたらいいのですが、給食は作ることに使える時間が限られていて、食数も多いので、野菜の長さや大きさが揃っていると調理がしやすいのです…」という切実なお答えでした。

現実はいろいろ壁があるのかもしれませんが、地産地消もエシカル消費(2ページ参照)のひとつです。子どもたちには農産や化学肥料の少ない安全な野菜を食べて健康やかに育ってほしいという思いもあります。現在、給食のごはん(米)と牛乳は那須塩原市産を使っています。不揃いでも、地元で育ったおいしい野菜の給食をいつか実現させたいと思いつつ、帰路につきました。



那須高林産業団地内 70cm 超の碎石が多数出土 市は損害賠償へ

先日、本市の「那須高林産業団地」で工場建設中、地中から大きな石が相次いで現れたことが報道されました。ここは、もともと国道 400 号のトンネル工事の残土を受け入れた場所です。市はこの土地を 2018 年に県から購入。当初受け入れる石は 30 センチ大としていましたが、購入後、土地の造成中に 70 センチ大の石を発見、さらに分譲後に直径 2メートルの石も出てきたということです。既に大半が分譲済みのため、那須塩原市側が多額の損害賠償金を支払う事態になっています。

一般的な感覚だと、明らかに事実と異なる状況で売却すれば、売却側にも責任があるように感じますが、「当時の資料はすでに処分している」とのこと。多額の賠償責任を市が負うべきなのか、説明を受けてもスッキリせず、大変困惑しています。

おしらせ

带状疱疹の予防接種の費用 一部助成 ※3月定例会議で確定します

那須塩原市に住民票のある50歳以上の市民

生ワクチンは1回・不活性化ワクチンは2回まで、いずれか接種1回あたり 4 千円

がん患者医療用ウイッグ、乳房補整具購入費 一部助成 ※3月定例会議で確定します

那須塩原市に住民票のある市税滞納のない市民

購入費の10分の9以内(上限:医療用ウイッグ3万円、乳房補整具2万円)各1回限り

講演会のおしらせ

「原発事故の被害を なかったことにさせないために」

無 料

日時 3月11日(土) 13:00~15:20

会場 いきいきふれあいセンター

講師 宇都宮大学国際学部教授 清水奈名子さん

主催 さようなら原発栃木県北連絡会

とうた"



選挙行こう。

期日前投票所

◇8:30~20:00

市役所本庁舎 / 西那須野支所
塩原支所 / ハロープラザ

◇9:00~20:00

イオンタウン那須塩原

▶県議会議員選挙 4/9(日)

- ・投票日 4/9(日) 7:00~18:00
- ・期日前投票 4/1(土)~8(土)
- ・投票は 2005/4/10 以前生まれの市民

▶市長選挙 4/23(日)

- ・投票日 4/23(日) 7:00~18:00
- ・期日前投票 4/17(月)~22(土)
- ・投票は 2005/4/24 以前生まれの市民

募集中! 投票権のある30歳未満の方 投票立会人やってみませんか

投票日に投票所で投票を見守る仕事です
報酬あり、応募は TEL にて 締切 2/28 (火)
那須塩原市選挙管理委員会 TEL 0287-62-7183



ハンターマウンテン塩原にて

日々情勢が変化していますので、最新情報については、市のホームページ等でご確認ください。

山本はるひの活動記録

- 11/25~12/15 12月定例会議
- 12/1 国際交流協会理事会
- 12/3 まちなか交流センター「くるる」点灯式
- 12/4 男女共同参画フォーラム
- 12/10 市川房枝記念会連続オンライン講座
- 12/16 議会研修~政策形成サイクルの実践
- 12/17 国際交流協会「クリスマスこ国際交流広場」
- 12/19 議会研修~ワクワクドキドキの教育の今後
- 12/26 観光局で意見交換
- 1/8 那須塩原市 20歳の集い
- 1/14 市川房枝記念会連続オンライン講座
- 1/19 議員全員協議会 総務企画常任委員会
- 1/20 国際交流協会三役会
- 1/22 市民と意見交換会
- 1/23 2040 未来ビジョン出前セミナー(宇都宮)
- 1/24 政治についての意見交換会
- 1/28 市川房枝政治参画フォーラム
- 1/30 生活課打ち合わせ 産業観光部レクチャー
- 2/2 国際交流協会理事会
- 2/5 那須町「みんなの集い」講演会
- 2/6 市政一般質問通告 危機管理室打ち合わせ
- 2/8 議員全員協議会
- 2/9 学校教育課打ち合わせ
- 2/16 輝きネット那須塩原役員会
- 2/18 市川房枝記念会連続オンライン講座
- 2/19 消費生活と環境展 エシカル消費講演会
- 2/24 会報 102号新聞折込で発行
3月定例会議再開 総務企画常任委員会

102号をお届けします。不安定な天気が続いていますが、福寿草や梅の花が咲いて、春の気配を感じます。

先日、娘から職場になっている夏ミカンをもらってマーレードを作りました。ほろ苦さはあるものの無花果ジャムとは違った味わいです。台所に立つととがった気持ちが平らになる私です。

年の初めから様々な依頼が舞い込んでいて、この年になって初めて取り組むこともあります。70歳からの手習いで、やると決めたことは努力して達成したいと思います。



会報103号は 6月2日(金)議会再開日
に新聞折り込みで発行予定です

編集・発行 山本はるひと元気いっぱい市民の会
〒325-0037 栃木県那須塩原市美原町 4-815
hirara1025@yahoo.co.jp
<http://blog.livedoor.jp/cafeharuhi/>

